令和6年度「積丹町立学校における働き方改革アクション・プラン（第3期）」達成目標に対する取組実績等

	項目	指標	現状値	目標値	取組実績等		
					R6取組実績	R7取組予定	
目標	教育職員の「時間外在校等時間」を、1か月で45時間以内、1年間で360時間以内（1年単位の変形労働時間制を適用する場合は、それぞれ42時間以内、320時間以内）		参考資料 （R3～R5積丹町立学校における教育職員の時間外在校等時間推移）	100%	別紙のとおり （HPにて公表）	R7時間外在校等時間をHPにて公表予定	
重点的な取組	①ICTの活用による校務効率化の推進	・教員の8割以上がICTを活用して、教材や指導案の共有を図っている学校	R5年9月 60% （道教委調査による本町の結果）	100%	R6年9月 60% （道教委調査による本町の結果）	道教委調査実施予定	
	②保護者・地域等との連携協働	・町のHPにおいて保護者や地域・社会に対して、働き方改革への理解や協力を求める取組を掲載し、毎年度更新する。	R5年9月 0%	100%	未実施	HPへ周知文書掲載予定	
	③部活動休養日等の完全実施	①平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日は少なくとも1日以上 の休養日 ②令和8年度から休日の部活動を地域クラブ等に移行する。	R5年 ①100% ②0%	①100% ②100%	①100% ②0%	①100% ②後志管内部活動の地域移行（展開）に係る広域連携協議会（北後志地区）において協議	
	④教頭の業務縮減	・学校への調査や行事等に関する業務について、廃止、見直し及び簡素化などの取組を毎年度行う。	R5年 0% （町教委における実施結果）	100%	・町内教頭会議において各学校取組状況を共有 ・各学校長へ教頭の業務縮減への取組実施を要請	引き続き各学校長へ業務縮減への取組の継続実施を要請	
	⑤働き方改革の意識を高める取組の推進	・上限時間を越える職員に対して、管理職員が当該職員と面談し、業務全般の内容や優先順位等を協議しながら、適切な勤務時間となるような対策を講じている学校	R5年9月 100% （道教委調査による本町の結果）	100%	R6年9月 100% （道教委調査による本町の結果）	道教委調査実施予定	
	⑥メンタルヘルス対策の推進等	ストレスチェック	①心理的な仕事の負担（量） ②職場環境によるストレス ③働きがい	R5積丹町ストレスチェック結果	50.0 53.0 55.0	基準値（偏差値） 50.0	48.6（▲1.4） 52.0（▲1.0） 57.5（ 2.5）